

報告資料 2024年8月10日～11日

私は■■■■です。和歌山県から来ました。
父と母、兄と弟と私の五人で暮らしています。
私たち家族はとても仲が良いです。
私の自慢の家族で、他の家族よりも仲が良い自信があります。
私は二度一時保護されましたが、保護理由はどちらも勘違いや誤解です。
1度目も2度目も、保護されないといけないような虐待はなかったのに、嫌がる私たちの話を無視し、無理やり一時保護をしました。
父の支配が強い家庭と児童相談所から言われていますが父は別に支配なんてしていなくて私たちは父のする事が楽しそうであったり、憧れたりするので一緒に習い事をしたり遊んだり、毎週のようにお出掛けに連れってもらったりしています。
私たちがやりたいという事には全力で応援してくれるし、行きたい場所があればすぐに連れって行ってくれたりします。
気さくな性格なので冗談も言い合えて友達のように付き合ってくれますし、父として仕事も頑張り家族を支えてくれている素晴らしい父です。
そんな父を悪者にする児童相談所が本当に嫌で逃げて来ました。
今は学校へ戻れず、父と一緒に父の会社に行き、リモート学習を受けながら児童相談所から守ってもらっています。

【一度目の一時保護について】

●一時保護された時

保護された年齢：兄が小6、私が小4、弟が小2
保護された理由：両親が私達の目の前で喧嘩したこと
通報の経緯：私が書いた小学校の先生への手紙により誤解され通報された

以前学校でトラブルがあった時、先生が忙しく相談できないことがあり、先生から「相談したいことがあったら、いつでも読める手紙にしてね」と言われていました。
私は兄と喧嘩をしてしまったことの愚痴を聞いてほしくて、先生に手紙を書きました。
ついでに日頃の愚痴もすべて箇条書きにしました。
その中の一つに以前両親が喧嘩をしていた事も書いたのですが、私の手紙を読んだ先生は、私たちが虐待されていてSOSを送ってきたのだと勘違いし、通報したようです。

●母と一緒に一時保護

母へ連絡があり、児童相談所は子どもたちと一緒に保護されるかという提案をされました。
「子どもたちと一緒に行かずに残る場合は、父と同じ加害者側に立ってもらわなくてはならないので、子どもたちとは所定の手続きをとらないと会えなくなる。」と言われ、母も一緒に行くことに同意しました。
すると児童相談所と学校長は「お母さんが子どもたちを連れて逃げた事にしよう。」と話を勝手に進めて否定するも保護されることになってしまいました。
母は一週間ほど子どもたちと保護されていたが、何も解決に進まないため実家（母方祖父母

宅)に帰る事という条件で父と合流するために保護所を出ました。

●父が一時保護を受け入れた理由

児童相談所は父に子どもの目の前で喧嘩をした事が原因だと知らされたようです。父は暴力を振るわないので喧嘩といっても口喧嘩ですので母とお互いに言い合いになっていたくらいですが程度はともかくその事実はあったため一時保護を受け入れました。

●母が保護所を出てからの一時保護での職員からの虐待

・呼んでも朝まで放置

母がいなくなってからは3人同じ部屋で寝泊まりしていました。

夜に弟がおねしょをしてしまいました。

職員を呼びに行きドアをノックしましたが出てきてくれず、大声で呼んでもドアを叩いたり蹴ったりしても出てきてくれませんでした。

2月でまだ夜は寒かったため、仕方なく兄と私は、布団と服を駄目にしてしまった弟のためにトイレトペーパーでふんどしを作り、兄と私の布団をくっつけて寒くないよう3人で体を寄せ合って眠りました。

この事を児童相談所は私の両親には報告していなくて、私達が父と面談した時に私が話した事で父の耳に入り、問題であると児童相談所に掛け合うようになりました。

・わからない問題を教えてくれず怒鳴りつける

勉強の時間に、問題が解けず困惑していた弟は、職員に壁に追い詰められるような体勢で怒鳴りつけられていました。大泣きする弟がとてもかわいそうでした。

・まじめにしていないと廊下に立たされる

勉強の時間に、勉強が嫌だとごねた弟を廊下に立たせました。

弟は勉強の時間が終わるまで泣きながら立たされていたのでかわいそうでした。

●保護所から母方祖父母宅へ

父が児童相談所が起こした虐待を問い詰め続けた結果、一時保護から自宅へ戻るということはできないが、母の実家へなら行っても良いと言われ保護所から出る事ができました。父と接触しないなら母の実家から朝自宅に戻り学校へ行くことを許され、毎日祖父に自宅へ送ってもらい、学校へ通っていました。母の実家から自宅は車で30分くらいの距離で、朝の混む時間帯では1時間かかる時もあります。

父には普段よりかなり早い時間に仕事へ行ってもらっていました。

学校から帰ると父が帰って来る前に母の実家へ祖父の車で戻っていました。

また、母方祖父母宅には痴呆症になってしまった曾祖母がおり、深夜でも大きな声を出して部屋に入ってくるなどゆっくりできませんでした。

その後児童相談所との話し合いでは、段階を踏まないと自宅に戻ることはできないということで、児童相談所に許可をもらい、土日に関父とお出かけしたり、お泊りをできるようになっていました。

●母方祖父母宅から自宅へ

父と会った時に私たち3人がとても帰りたい事を相談していると父は児童相談所と掛け合いましたが、まだまだ帰さないような長期のプランを組んでいました。

この時、児童相談所が弟に行った虐待を矮小化していたため、私達と児童相談所の信頼関係は破綻していて、父は次回私たちに会った時に連れて帰る事を面談で伝えたようです。母と私たちもこの事に同意し帰ることにし、児童相談所に電話で連絡を入れました。しかし、担当職員からの連絡はこず、連絡がきたのは一ヶ月後でした。連絡ミスで児童相談所は私たちが帰宅していることを知らずにいたようです。それからは父と児童相談所が話し合ったり、こども未来課へ話をしに行ったりとありましたが、一、二ヶ月に一度、近況を尋ねる電話連絡があり、それが一年ほど続きましたが、何を説明するでもなく児童福祉司指導も解除されました。

【二度目の一時保護について】

●一時保護された時

保護された年齢：私の中1

保護された理由：父からの性的虐待とそれを放置する母からのネグレクトの疑い
通報の経緯：

担任の先生と話をした時に、家族とは仲が良く、父とも仲が良く距離が近いという話をしたため、勘違いされたようです。

もちろん、性的虐待とネグレクトなどという事実はなく、私は一時保護されるときからずっと虐待はなかったと訴えていましたが、全く聞いてもらえませんでした。

一時保護される時は、虐待を否定し保護を拒絶していたので、乱暴に拉致されました。大きな青い布で後ろから押され、抵抗したら足をすくわれ青い布の上に寝転ぶような状態にされ、タンカで運ばれるような感じで車の後部座席まで連れて行かれました。車に乗ることを拒否していたら後ろから突き飛ばすような感じで押され、体勢を崩してしまい座席にさせられてしまいました。

その後、無理やり隣に座って来ておしりで体当たりされて押し込められました。

あのときは本当に怖かったです。

後に私を連れて行った職員にあったとき、「人として最低なことをしました。すみませんでした。」とあやまられました。謝られても許せません。

●私が家族と離され、会うこともできなかった四ヶ月間

最初の二ヶ月ほどはほとんど担当職員が面談に来ず、放置されていました。

面談の度に「虐待はなかった。家は安全」と言っていました。信じてくれず、家族の事を聞いても元気にしているとしか教えてくれず、父と母の悪いところばかり聞かれて辛かったです。

私は一時保護が長引き、家族に会えない寂しさや職員から受ける虐待で私は精神的に追い詰められて「死にたい」とつぶやくようになりました。

●私が保護所内で児童相談所から受けた虐待

- ・面談にきてくれても家族の良い事を話すと長期間放置された。
- ・服のサイズが小さいのにそれを伝えてもその服を着させられた。
- ・インフルエンザになった時、ご飯を残すと怒られた。
- ・家族に会えず辛くて廊下で座って塞ぎこんでいたら手首を強く持って部屋まで引きずられる。
- ・着替え中にロック無しで部屋に入ってくる。

- ・お風呂を出るのが遅いと脱衣所をのぞいてくる。
- ・アンパンチや本の角で幼児に殴られてケガをして助けを求めても我慢させられる。
- ・家族へ手紙を書いてもこの内容は渡せないと言われ渡してもらえなかった。
- ・兄や祖父母からの手紙が届いていたのに隠されていた。

●母方祖父母宅で一時保護委託へ

上記のような事がきっかけで両親が接触しない事を条件に母方祖父母宅へ一時保護委託になりました。

一時保護委託されても、誰にも会うことはできず、連絡も禁止されていました。

ネットに繋がる機器の禁止、電話も禁止でした。

転校が嫌で私が通う学校にリモート授業をしてもらえることになりました。

一時保護委託中は保護所とは違うのでだいぶましでしたが、児童相談所がよく会いに来るのが苦痛でしかたありませんでした。

「人生めっちゃくちゃになってしまった」とつぶやいてしまった時、「たかが4ヶ月やん。たいしたことないよ。」と軽く言ってきました。

また、下校する学生をうらやましく思っていていたら、「帰りたいですか？そりゃそうですね」と馬鹿にした言い方をされました。

私がどれだけ嫌がっていたか、家族と離されて辛い思いをしてきたかこの人たちにとってはどうでもいいんだとわかりました。

自殺しようとして祖母に止められたこともあります。

辛さが限界にきた私は家族に会いたくて、逃げ出し自宅へ帰りました。

●私が嫌だった事

・無神経な発言

家族への侮辱：「兄が落ちこぼれ。」「母が頼りない。」

気持ちの矮小化：「たかが4ヶ月たいしたことない。」「帰りたいですか？そうですね〜。」

・気安すぎる男性職員

話す時の距離がすごく近い（隣に座り、話してくる際横を向くと息がかかる距離）

■■■■と呼び捨てにされる

私の許可無し（嫌でも我慢していた）

父と母、祖父母の前でも私を呼び捨て。

父からの指摘ですぐに”ちゃん”をつけるようになる。

・母との面談の時、感極まって逃げ出そうとすると腕を必要以上に強く掴まれた

袖をまくり確認すると赤くなっていた

●自力で自宅へ

私は祖父母との生活中に自宅へ帰る方法をずっと考えていました。

学校の校外学習でもらったお小遣いを使わずに置いておき、買い物中にはバスの乗り方などを見ていました。

祖父母には悪かったのですが手紙を残して、電車とバスを乗り継いで自宅へ帰りました。

●現在の状況

現在、自宅に戻ってきていますが、一時保護が解除されたわけではなく、私が逃げ出してき

たにも関わらず児童相談所は一時保護中であるが外泊しているという形にしているようです。

一時保護委託の時から里親委託か施設入所をさせるための審判が執り行われています。一度結果が出ましたが、児童相談所の言い分を認めるとの事なので即時抗告させてもらっていて、まだ結果がでていませんが受け入れるつもりはありません。

なぜなら自宅は安全ですし虐待はありません。

父の支配という勝手な思い込みで父を悪者にする事で児童相談所は間違いなかったとしたいだけです。

父の事をよく知る友達、同僚、親戚はすぐに父が集めた私を取り戻す署名運動に賛同してくれて1000件以上も署名を集めてくれています。

それは父の築き上げた信頼や信用を証明しています。

私の父は、私にとってかけがえない素晴らしく誰にでも自慢できる最高の父です。

そんな父を悪者にして自分たちが起こした虐待を何も反省していない児童相談所を私は許しません。

私の幸せを勝手に決めないで欲しい。

本当に児童相談所が子どもの味方であるなら、私の気持ちを尊重してほしいです。